

Panasonic®

FM-AM-FM ステレオ 2バンド レシーバー
FM-AM-FM STEREO 2-BAND RECEIVER
取扱説明書
Operating Instructions

品番 RF-DR30

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この取扱説明書と保証書をよく読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き

上手に使って上手に節電

付属品

- ステレオインサイドホン (RFEV318P-KS)
 - 単4形乾電池×2
- 付属品の買い換えはお買い上げの販売店へ。
かつこ内は品番です。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インキを使用しています。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年	月	日	品番	RF-DR30
販売店名				☎ ()	-
お相違窓				☎ ()	-

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division

1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQTK0031-S F0998R1108(D)

Panasonic

パナソニック音響製品保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RF-DR30
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
*お買い上げ日	年 月 日
*お客様	お名前 様 電話 ()
*販売店	住所・氏名 電話 ()

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

ご販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

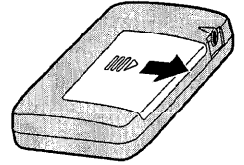
操作の前に

乾電池を入れる

お願い

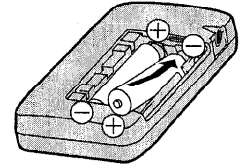
乾電池を入れる途中で操作ボタンを押さないでください。(表示や動作が正常に働かないことがあります。)
ホールド状態(2ページ参照)にしてから乾電池を入れることをおすすめします。

1 電池ふたを矢印の方向へずらして開ける



2 単4形乾電池を2本入れ、ふたを閉める

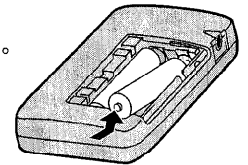
- ⊖ 側から先に、
- ⊕、⊖ を正確に入れる!



- ふたを閉めるときは、電池ふたを水平に差し込んでください。

電池を取り出すには

電池の ⊕ 側を矢印の方向に押し上げる。

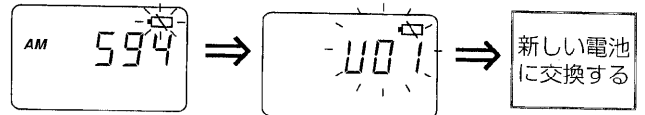


お知らせ

充電式電池をお使いの時には、Panasonicの充電式電池をおすすめします。

電池表示が点滅したら・・・

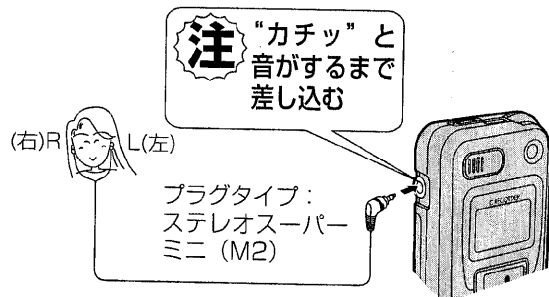
電池が消耗しています。さらに消耗が進むと電源が切れ、「U01」が点滅しますので、新しい電池に交換してください。



お願い

- 電池を交換したときには、時計を合わせ直してください。
- 電池表示点滅中に録音しないでください。(録音中に電池切れすると、途中まで録音した内容も含め、録音されません。)

ステレオインサイドホンを接続する



オートパワーオフ機能について

ラジオの電源を入れてから、約90分経つと自動的に電源が切れます。この機能により、電源切り忘れによる電池の無駄な消耗を防ぎます。

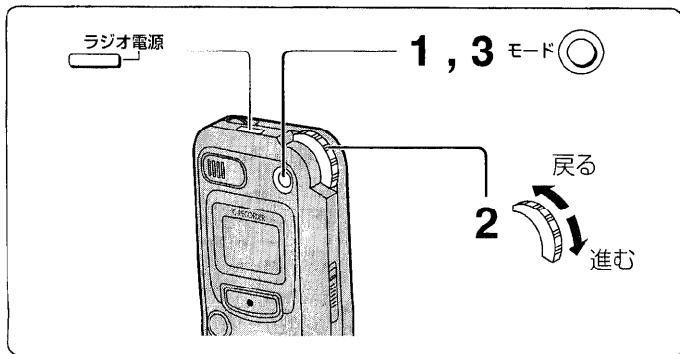
(ただし、ラジオの電源を入れた後にボタン操作などを行った場合は、その時点から約90分後に電源が切れます。)

続けてお使いになりたい場合はもう一度ラジオの電源を入れてください。

(オートパワーオフ機能を解除することはできません。)

時計を合わせる

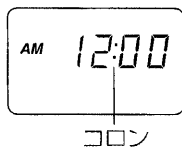
- 本機の時計は12時間表示方式です。
"AM 12:00"は深夜、"PM 12:00"は正午を表します。
- 時計精度は室温において月差約1分です。



例：午前10時20分に合わせる

準備：

- ① HOLD状態を解除する（下欄参照）
- ② [ラジオ電源] を押して時計表示にする
押すたびに：周波数表示 ↔ 時計表示



- 1 時刻表示が点滅するまで [モード] を押し続ける



- 2 時刻表示が点滅している間にジョグダイヤルを回して現在の時刻に合わせる



- 3 [モード] を押す
時計合わせが完了。

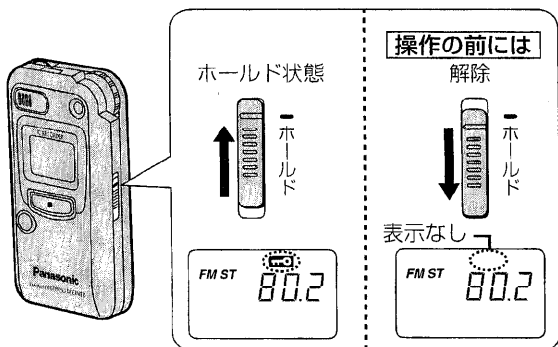


誤操作防止機能を使う (ホールド機能)

誤って操作ボタンが押されても受け付けないようにする機能です。

次のようなことを防ぎます。

- 知らない間にラジオの電源が入る。(電池が消耗する。)
- 使用中にラジオ受信などが中断する。



ラジオを聞く

ラジオを聞く前に

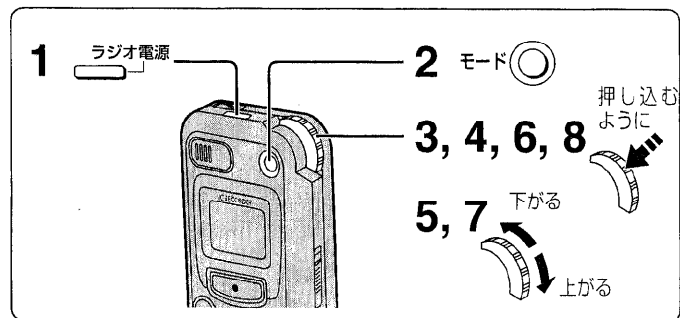
放送局の選び方は2種類あります。

- 好みの放送局(周波数)だけを記憶させて聞く
→下欄「放送局を記憶させるには」をお読みになり、好みの放送局(周波数)にメモリー番号をつけてから、ラジオをお聞きましょう。選局が簡単にできます。

- 記憶させずに、周波数を選んで聞く
→設定不要。そのまま、3ページの「ラジオを聞くには」におすすみください。

放送局を記憶させるには

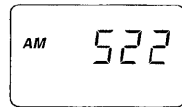
AM/FM(TV)から、合わせて18局まで記憶させることができます。



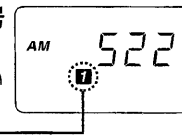
例：AM 1179をメモリー番号"15"に記憶させる

準備：HOLD状態を解除する（左欄参照）

- 1 [ラジオ電源] を押してラジオの電源を入れる
周波数表示がでます。

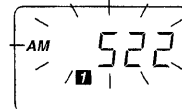


- 2 [モード] を1回押して、メモリー番号を表示させる
1回押すたびに：表示する ↔ 表示しない



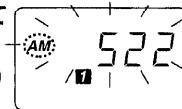
メモリー番号

- 3 周波数が点滅するまで、ジョグダイヤルを押し続ける



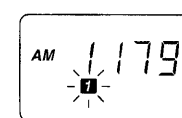
以下の手順4～8はすべて、表示が点滅中に行う

- 4 ジョグダイヤルを2回続けて押してAMまたはFMを選ぶ
2回押すたびに：AM ↔ FM (TV1～3ch)



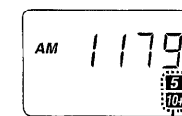
- 5 ジョグダイヤルをまわして放送局(周波数)を選ぶ

- 6 ジョグダイヤルを1回押してメモリー番号を点滅させる



- 7 ジョグダイヤルをまわしてメモリー番号を選ぶ。

- 8 ジョグダイヤルを1回押す
手順5で選んだ放送局が記憶されました。



"10"以上のメモリー番号の場合は
このように表示されます。

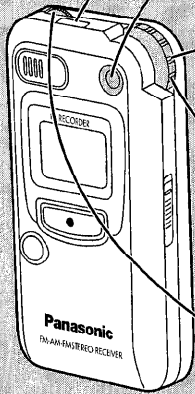
■他の放送局を記憶させるには

- 2 手順3～8をくり返してください。

ラジオを聞くには

準備:

- ① インサイドホンを接続!
(1ページ参照)
- ② ホールド状態を解除!
(2ページ参照)



本機のTV受信回路について
FM受信回路と兼用しているため、2または3
チャンネルに、FMが混信することがあります。

TV1～3chは、FMの周波数表示の間にあります。
90.0 - 1ch - 2ch - 3ch - 76.0

1 ラジオ電源 押してラジオの電源を入れる

2 モード 1回押して選局方法を選ぶ

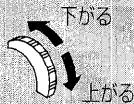


記憶させた放送局をきくときは: 手順3は不要

3 2回続けて押してAMまたはFMを選ぶ



4 まわして選局する



5 音量を調整する

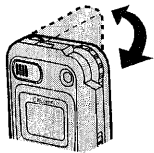


使用後は
電源を切る

アンテナの調整

AM放送

本機の向きを調整する。
(内蔵のフェライトアンテナが
働きます。)



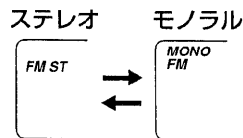
FM、TV放送

インサイドホンコードを束ねず
に、できるだけ伸ばす。
(インサイドホンコードがアンテナ
として働きます。)

乗り物や建物の中では
電波が弱まり聞こえにくくなる
ことがあります。できるだけ
窓際でお聞きください。

FM放送のステレオ/モノラル切替

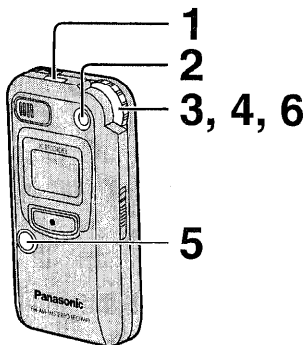
FMステレオ放送受信中に、
[モード] を2回続けて押す
2回押すたびに:



ステレオで受信中に雑音
が多いときは
モノラル音声にすると、雑
音が減って聞きやすくなり
ます。通常はステレオ音声
でお聞きください。

使わないメモリー番号を消すには

使わないメモリー番号を消すと選局時にび越されます。



- 1 [ラジオ電源] を押してラジオの電源を入れる
- 2 [モード] を1回押してメモリー番号を表示させる
- 3 ジョグダイヤルをまわして消したいメモリー番号を選ぶ
- 4 周波数が点滅するまでジョグダイヤルを押し続ける
- 5 点滅している間に[消去]を1回押す
“---” が点滅します。
- 6 点滅している間にジョグダイヤルを1回押す
選んだメモリー番号は消去され、次のメモリー番号が表示されます。

海外で受信するには

AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。
海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

- 1 ラジオの電源を入れる
- 2 “J” が点滅するまで[モード]を押し続ける
- 3 点滅中にジョグダイヤルをまわして地域に合わせてステップを選ぶ
以下のように切替わります。
J → 9 → 10

お知らせ

- ステップを切り換えると記憶させた放送局は消えます。
- 海外ステップ“9”“10”ではTV受信ができません。
- 日本国内のステップに戻すには同じ操作を行って“J”を表示させてください。

地域	ステップ
日本国内	“J” 国内専用
東南アジア、ヨーロッパ	“9” 9kHz
北米、中南米、東南アジアの一部	“10” 10kHz

- 4 点滅中に[モード]を1回押す

■消したメモリー番号を再び使うには
再度記憶させてください。→2ページ「放送局を記憶させるには」

ICレコーダーとして使う

本機に内蔵のICレコーダーに、最大9件（ファイル1～9）までの用件を録音・再生することができます。録音モードおよびファイル番号によって録音できる時間の長さが異なります。（右表参照）

■録音できる時間の長さ

録音モード	ファイル番号1～8	ファイル番号9
LP（ロングプレイ）	約15秒	約127秒
SP（スタンダードプレイ）	約10秒	約80秒

録音する

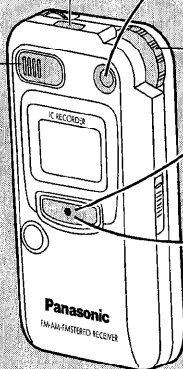
準備：

- ① ホールド状態を解除！
- ② 時計を合わせる！（録音開始時刻記録のため）

ラジオ電源

ここ（マイク）から録音します！
約10cm離れたところから普通の声で話してください。

本機での録音は、全てモノラル録音になります。



録音する前に

【ラジオ電源】を押して時計表示にする（コロンが表示）

1 モード

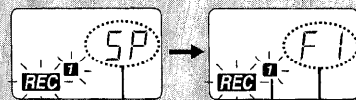
2 回続けて押して、録音モードを選ぶ

2回押すたびに：SP↔LP
より良い音質で録音する場合はSPモードをおすすめします。

2 録音

押す

手順2で選んだ録音モードの次に、ファイル番号が表示されます。“REC”表示が点滅。



録音モード ファイル番号

3 戻る 進む

“REC”表示点滅中に：

まわして、録音するファイル番号を選ぶ

4 録音

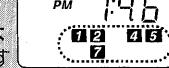
押す

録音が始まります。ファイルの録音時間いっぱいになると、自動的に止まります。



録音中のファイル番号
録音残時間（単位：秒）

録音が止まったら・・・



録音済みのファイル番号を表示（ラジオ電源切時のみ）

録音を途中で止めるには録音中に【録音】を押す

■ラジオを録音するには

準備：時計表示にしてから、録音モードを選ぶ（上記の手順1）

- 1 ラジオの電源を入れて、録音したい放送局に合わせる
- 2 上記の手順2～4を行う

■9ファイル全てに録音したら

その時点で【録音】を押すと“FUL”表示が点滅します。録音を続けたいときは、不要なファイルを消去（右欄参照）してから録音するか、以下の手順で上書き録音してください。

（上書き録音すると、もとのファイルの録音内容は自動的に消えます。）

- 1 “FUL”が点滅している間にジョグダイヤルをまわして、上書き録音するファイル番号を選ぶ
- 2 【録音】を押して録音を始める

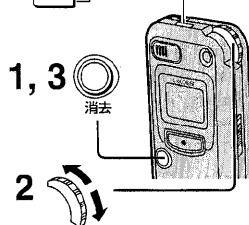
不要なファイルを消去するには

一度消去した内容は、もとに戻すことができませんので、ご注意ください。

準備：【ラジオ電源】を押して時計表示にする

- 1 “ERASE”が点滅するまで【消去】を押し続ける
- 2 ●1ファイルずつ消去するとき：ジョグダイヤルをまわして消去したいファイル番号を表示させる
●全ファイルを消去するとき：ジョグダイヤルをまわして“ALL”を表示させる
- 3 【消去】を押す

ラジオ電源



1, 3 消去

2

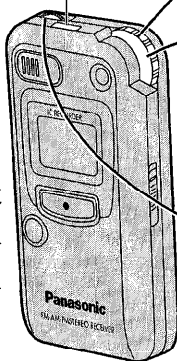
再生する

準備：

- ① インサイドホンを接続！
- ② ホールド機能を解除！

ラジオ電源

ラジオ放送を再生する場合は放送内容によって音質が変わることがあります。



再生する前に

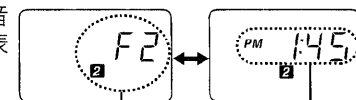
【ラジオ電源】を押して時計表示にする（コロンが表示）

今録音したばかりのファイルを再生するとき：手順1は不要

1 戻る 進む

まわして、再生するファイル番号を選ぶ

ファイル番号と録音開始時刻を交互に表示します。



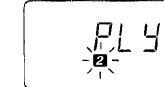
ファイル番号 録音開始時刻

2

押す

再生が始まります。1つのファイルの再生が終わると自動的に停止します。

再生を途中で止めるには再生中にジョグダイヤルを押す

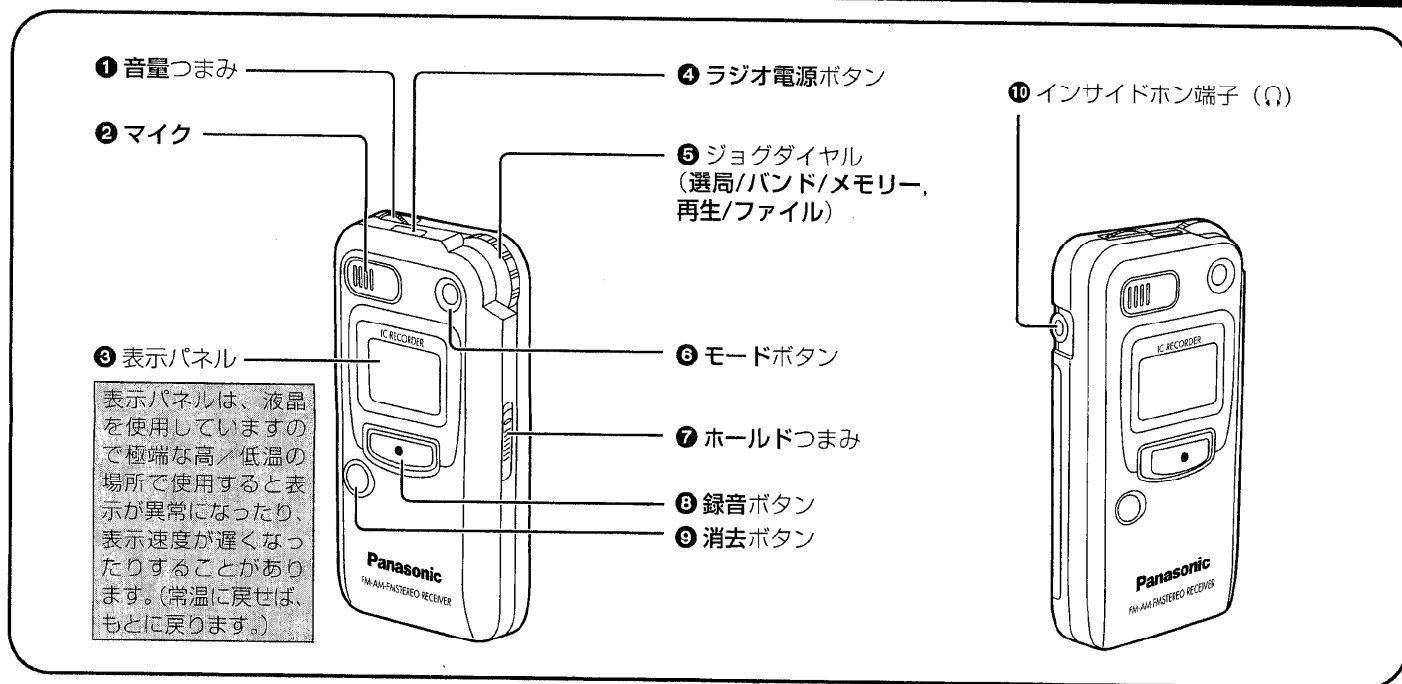


3 音量

音量を調整する

小 大

各部のなまえ



Operating Instructions

Refer to the illustration above for the location of the controls.

- ① Volume control
- ② Microphone
- ③ Display
- ④ Radio power button
- ⑤ Jog dial
- ⑥ Mode button
- ⑦ Hold switch
Prevents unintended operation. When in hold, the unit is not operated when the buttons are pressed. Release hold before using the buttons.
- ⑧ Recording button
- ⑨ Erase button
- ⑩ Headphones jack (Ω)

Before Operation

■ Setting the time

(See illustration page 2.)

Preparation: Turn off the radio.

1. Press mode button until the time display starts flashing.
2. While the display is flashing, turn jog dial to set the time.
3. Press mode button.
The clock starts.

Radio Operation

■ Presetting stations

(See illustration page 2.)

1. Turn on the radio.
2. Press mode button to display the memory number.
3. Press jog dial until the frequency starts flashing.
4. While the display is flashing, press jog dial twice to select AM or FM.
5. While the display is flashing, turn jog dial to select a frequency.
6. While the display is flashing, press jog dial to flash memory number.
7. While the display is flashing, turn jog dial to select a memory number.
8. Press jog dial.

■ Listening to the radio

(See illustration page 3.)

1. Turn on the radio.
2. Press mode button to select the tuning mode.
There are two tuning modes (manual and memory mode).
3. In the manual mode, press jog dial twice to select AM or FM.
4. Turn jog dial to select a station.
5. Adjust the volume.

■ To obtain better reception

When listening to AM :

As a built-in ferrite antenna is used, try various directions to obtain optimum reception.

When listening to FM :

As the cord of the earphone acts as the FM antenna, extend it as far as possible rather than leaving it coiled.

■ Cancelling a preset station

1. Turn on the radio.
2. Press mode button to display the memory number.
3. Turn jog dial to select the memory number to be cleared.
4. Press and hold jog dial until the display starts flashing.
5. While the display is flashing, press erase button.
“---” is flashing.
6. While the display is flashing, press jog dial

■ Using the radio overseas

Change the radio frequency steps before using this radio overseas.

Follow these steps:

1. Turn on the radio.
2. Press and hold mode button until “J” starts flashing.
3. While the display is flashing, turn jog dial to select a step.
J: Japan
9: South East Asia, Europe
10: North America, South America, parts of South East Asia
4. While the display is flashing, press mode button.

IC recorder Operation

■ Recording

(See illustration page 4.)

Preparation: Turn off the radio.

1. Press mode button twice to select the recording mode.
2. Press recording button
3. While “REC” is flashing, turn jog dial to select a recording file.
4. Press recording button to start recording.

● When recording radio broadcast

Preparation:

Select the recording mode. (See step 1 above.)

1. Turn on the radio and select a station.
2. Return to step 2 above.

■ Playback

(See illustration page 4.)

Preparation: Turn off the radio.

1. Turn jog dial to display the file you want to listen to.
2. Press jog dial to playback.
3. Adjust the volume.

■ Erasing files

Preparation: Turn off the radio.

1. Press and hold erase button until “ERASE” starts flashing.
2. Erasing one file:
Turn jog dial to display the file number to be erased.
Erasing all items:
Turn jog dial until “ALL” appears on the display.
3. While the display is flashing, press erase button.

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)

 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

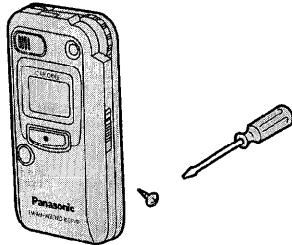
警告

本機について

分解・改造しない



分解禁止



- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない

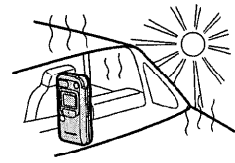


- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。
- インサイドホンを使用していると、周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。

注意

本機について

異常に温度が高くなるところに置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

乾電池について



以下のことを守り正しく取り扱う

- ⊕ と ⊖ は正しく入れる
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長時間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない

- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚染の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書(表紙下をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みください。保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

8ページの「故障かな!？」に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、FM-AM-FMステレオ 2バンド レシーバーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。(この期間は通商産業省の指導によるものです。)

(注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

0120-878-365

フリーダイヤル(料金無料) 365日/受付9時~20時

International Customer Care Center ナショナル/パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は...

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251
札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭川 ☎ (0166)31-6151
旭川市2条通2丁目左1号

帯広 ☎ (0155)33-8477
帯広市西19条南1丁目7-11

函館 ☎ (0138)48-6631
函館市西栲楼589番地241(函館流通卸センター内)

近畿地区

滋賀 ☎ (077)582-5021
守山市勝部町260
京都 ☎ (075)672-9636
京都市南区上鳥羽石橋町20-1

大阪 ☎ (06)359-6225
大阪市北区本庄西1丁目1-7
奈良 ☎ (0743)59-2770
大和郡山椎木町404-2

和歌山 ☎ (0734)75-1311
和歌山市中島499-1
兵庫 ☎ (078)272-6645
神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712
青森市大字ハッ役字矢作1-37
秋田 ☎ (0188)26-1600
秋田市御所野湯本2丁目1-2

岩手 ☎ (019)639-5120
盛岡市羽場13地割30-3

山形 ☎ (0236)41-8100
山形市流通センター3丁目12-2
福島 ☎ (0243)34-1301
福島県安達郡本室町字南ノ内65

中国地区

鳥取 ☎ (0857)26-9695
鳥取市安長295-1
米子 ☎ (0859)34-2129
米子市米原4丁目2-33

出雲 ☎ (0853)21-3133
出雲市渡橋町416
浜田 ☎ (0855)22-6629
浜田市下府町327-93

広島 ☎ (082)295-5011
広島市西区南鏡音8丁目13-20
山口 ☎ (0839)86-4050
山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450
宇都宮市中央1丁目8-13
群馬 ☎ (0273)52-1217
高崎市秋原町沖中205-18

千葉 ☎ (043)251-3537
千葉市稲毛区園生町369-1

新潟 ☎ (025)286-0171
新潟市東明1丁目8-14

群馬 ☎ (0273)52-1217
高崎市秋原町沖中205-18
両毛 ☎ (0276)25-6870
太田市東新町244-1
水戸 ☎ (029)225-0119
水戸市柳河町309-2
つくば ☎ (0298)64-8090
つくば市花畑2丁目8-1

船橋 ☎ (047)334-5111
船橋市本中山6丁目11-7

佐渡 ☎ (0259)23-2898
両津市秋津字境108-1
長岡 ☎ (0258)28-2111
長岡市寺島町308-12

埼玉 ☎ (048)728-8960
桶川市赤堀2丁目4-2

東京 ☎ (03)5477-9780
東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
山梨 ☎ (0552)22-5171
甲府市下飯田2丁目1-27
神奈川 ☎ (045)847-9720
横浜市港南区日野5丁目3-16

上越 ☎ (0255)44-6871
上越市大字藤野新田字大割353-3

四国地区

香川 ☎ (087)874-6200
香川県綾歌郡国分寺町新名663-1
徳島 ☎ (0886)98-1125
徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108

高知 ☎ (0888)66-3142
南国市同慶町中島331-1

愛媛 ☎ (089)971-2144
松山市土居田町750-2

九州地区

福岡 ☎ (092)593-9036
春日市春日公園3丁目48
佐賀 ☎ (0952)26-9151
佐賀市本庄町大字本庄896-2

大分 ☎ (0975)56-3815
大分市萩原4丁目8-35
宮崎 ☎ (0985)85-6530
宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2

熊本 ☎ (096)367-6067
熊本市健康本町12-3

石川 ☎ (076)294-2683
石川県石川郡野々市町福荷3丁目80
富山 ☎ (0764)32-8705
富山市寺島1298
福井 ☎ (0776)54-5606
福井市開発4丁目112

長野 ☎ (0263)58-0073
松本市大字笹賀7600-7
静岡 ☎ (054)287-9000
静岡市西島765
名古屋 ☎ (052)614-3136
名古屋市南区西又兵衛町3丁目48

岡崎 ☎ (0564)55-5719
岡崎市岡町南久保28
岐阜 ☎ (058)323-6010
岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
高山 ☎ (0577)33-0613
高山市花岡町3丁目82

沖縄地区

沖縄 ☎ (098)877-1207

浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

故障かな!?

まず下表でご確認ください。
直らないときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

こんなときは	ここをチェック
操作できない	⇒ ホールド状態になっていませんか?
"U01"表示がでる	⇒ 乾電池が消耗していませんか?
受信できない	⇒ 周波数ステップが海外向けになっていませんか? 3ページの「海外で受信するには」をご覧ください。ステップを切替えてください。
音が聞こえない 音が聞こえにくい 雑音が入る	⇒ <ul style="list-style-type: none"> インサイドホンプラグはしっかりと奥まで差し込まれていますか? プラグが汚れていませんか? (きれいにふきとってください。)
バンド表示(AM/FM) が切り換らない	⇒ <ul style="list-style-type: none"> メモリー番号が表示されていませんか? (3ページ「ラジオを聞くには」の手順2、3参照) ジョグダイヤルを続けて2回押していますか?
録音開始時刻が 正しく記録されない	⇒ 時計を合わせていますか? 2ページの「時計を合わせる」をご覧ください。

使用上のお願い

本体

- 以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。
 - 強い衝撃や落下
 - 風呂場など、湿気の多いところでの使用
 - 倉庫など、ほこりの多いところでの使用
 - 降雨中の屋外での使用
- 本機を他のラジオやテレビなどの電器機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。
- 本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためです。(約60分で正常に戻ります。)

ステレオインサイドホン

- 周囲の人への迷惑にならない適度な音量でお楽しみください。
- 本体にコードを巻き付けるときは、たるみを持たせてゆるく巻いてください。

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

主な仕様

受信周波数:

AMステップ	AM	FM
国内専用	522-1629kHz	76.0-90.0MHz, TV1~3ch
9kHz	522-1629kHz	87.5-108.0MHz
10kHz	520-1710kHz	87.5-108.0MHz

電源 : DC3V (単4形乾電池×2本使用)
 実用最大出力 : 2mW + 2mW (EIAJ)
 最大外形寸法 : 45.5 (W) × 88.3 (H) × 20.2 (D) mm (EIAJ)
 質量 : 約66g (乾電池含む)

電池持続時間 (EIAJ)

●ラジオ受信時

AM受信時	FM受信時
約18時間	約13時間

●ICレコーダー使用時

録音時		再生時
マイク録音時	ラジオ録音時	
約5時間30分	約3時間30分	約7時間

(付属のマンガン乾電池を使用した場合の数値です。)

- 電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
- ご購入の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
- ご購入時等に本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問合わせください。
 ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.